
話題の3D仮想空間「セカンドライフ」に メ〜テレがネットショップを出店！ 局マスコット・ウルフイのアバターが来客をおもてなし！

メ〜テレ（名古屋テレビ放送・代表取締役社長 堀 鐵藏）はインターネット上の3D仮想空間を提供するサービス「セカンドライフ」（注1、以下SL）内で、ネットショップ「メ〜コレ」のアンテナショップを出店した。



「メ〜コレ」（<http://www.mei-colle.com>）は2007年4月にオープンした、メ〜テレが運営するショッピングサイト。中部地方で活躍する、その道のスペシャリストたちが選びプロデュースする商品をはじめ、自社制作番組「ウドちゃんの旅してゴメン」が番組中に出会った品々や、朝の情報番組「どですか！」のMC・矢野きよ実さんの「書」など、番組と関連した商品も幅広く扱っている。

今回、メ〜テレがSL内に「メ〜コレ」を出店した目的は、PCユーザーにおける「メ〜コレ」知名度の向上と、SL内でのコマースの可能性の調査・研究だ。当面は顧客をSLから「メ〜コレ」ホームページへ誘導することにとどめるが、SL内での商取引が盛んになってきている現状を踏まえ、将来的にはSL内で流通する仮想通貨・リンデンドル決済によるコマースも視野に入れている。

SLの「メ〜コレ」は、株式会社ディーテレビ（代表取締役社長 松原充久）がSLのメイランド（注2）で運営するリゾートクラブ「RURU CLUB」（注3）内に位置し、クラブ内に設置されている大型客船（ビクトリア号・全長70メートル）とポートビルで仮想店舗を展開している。周辺には局マスコットのウルフイが描かれたバナーがはためき、クラブ内にあるバーのモニターには現実世界でもテレビ放送されている「メ〜コレ」のCMが時折流れるようになっている。

店舗には「メ〜コレ」が実際に扱っている商品の一部、約40点が並ぶ。このバーチャル商品をクリックすることで、本体の「メ〜コレ」と連動し商品を購入することができる。このSL内のショップを経由しないと購入することができない、特別な商品も用意する予定だ。

アンテナショップを訪れると、時にはウルフィのアバターが登場し、来客を出迎えるという楽しみもある。



(注1)

「セカンドライフ」(<http://www.secondlife.com>)は、米国Linden Lab®社が2003年より提供しているインターネットサービスで、ユーザーは、インターネット上の3D仮想空間にアクセスし、国境、時間を越えた日常生活を楽しむ事が可能。現在100カ国以上から、約880万人を越える登録会員を有している。

(注2)

「メインランド」は、米国Linden Lab®が直接運営する大陸。これまで「セカンドライフ」に進出する企業サービスの多くは、「プライベートSIM」と呼ばれる島を購入し、行われてきましたが、今回は近隣の地域と交流でき、人が集まりやすいというメリットを重視しメインランドに店を構えた。

(注3)

「RURU CLUB」は株式会社ディーテレビが運営するセカンドライフ内のリゾートクラブ。メインランド3カ所に、1.5SIM(1SIM=256×256メートル)の土地を保有し、ハーバー、ビーチ、タウンなどセカンドライフ内での生活を楽しめる施設を提供している。
(<http://slurl.com/secondlife/Diafall/167/122/21>)

この件に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

<問い合わせ先> メ〜テレ (代表TEL: 052-331-8111 <http://www.nagoyatv.com>)
【デジタル事業部】 置山裕之(oki@nbn.co.jp) 福嶋 更一郎 葛山 博志
【社長室】 多湖 慎一
【宣伝部】 城田 達康